

伝えたいことを放送で連絡する場面で気を付けること

話し言葉の特徴を理解した上で言葉を選ぶこと

文の区切りをなるべく短く、簡潔にまとめること

何を話すのか、初めに話の概略を伝えること

話の内容を項目立てし、意味の切れ目がはっきり分かるようにすること

気を付けると...

自分が伝えたい内容を相手に正確に伝えることができます

【解答と解説】

一、イ

削ったほうがよい部分

の---日程

・文化発表会の期日は示してありますが、詳しい企画や内容はないので、日程という表現はふさわしくありません。

・文末表現に注目すると、「行います。」になつています。この文末につなげる」とすると、「の日程」を抜かなければ、文脈がおかしくなつてしまいます。

イ ア ウ (エ) カ オ キ

・話の内容を項目立てすると、期日について全体テーマについて学年・学級の企画についてシンボルアーチについて締め切りについて

の五つになります。

とすると、話の流れとして理解しやすいのはこの項目順に話すことです。

あとは、内容のつながりに気を付けましょう。

放送は聞き手にとっては、原稿もなく確認の方法のない伝達方法なので、できるだけ、聞き取りやすく、理解しやすくしなければなりません。話の内容は項目立てし、簡潔にするよう心がけましょう。

三、

前	て	募	に	明
の	、	用	配	日
募	生	紙	付	の
集	徒	に	す	昼
箱	会	書	る	休
	室	い	応	み

条件を把握しているが、確認してみよう。

条件1：字数制限
二十字に満たないものや三十字を超えるものは正解にはなりません。

条件2：内容について
まず、Aのメモの言葉を使っていなくてはいけません。
メモには、
「明日の昼休みに配布される応募用紙に書くこと」
「書いた標語は生徒会室前の募箱に提出すること」
の2点が書かれています。
次に、この2点をつなげて一文にします。
この作業をしてきたものが求められている答えです。

ワンポイントアドバイス

条件を正確に理解しよう！
条件に合わせてまとめよう！
条件の見落としに注意！